



# かわぐち消化器内科

## (第2回) 便秘の薬物治療

若い方からお年の方まで便秘でお悩みの方は多数おられることと思います。水分・線維の摂取や適度な運動など生活習慣改善が便秘治療の基本となりますが、それだけでは快適な排便が得られず下剤を常用されている方も多いのではないのでしょうか。便秘の薬は多数ありますが、特にコロコロ便の方は便を軟らかくする薬(緩下剤)を基本とすることをお勧めします。便の水分量を増やしてボリュームをもたせ、痛みのない自然な排便が取り戻せます。マグネシウム製剤が代表ですが他にもいろいろありますので自分にあった下剤を見つけましょう。腸を刺激するタイプの下剤は、おなかが痛くなったり常用することで効きが悪くなったりと欠点がありますので、緩下剤でない困った時のピンチヒッターの位置づけが良いでしょう。便秘は大腸癌で腸閉塞を起こす前兆の場合もありますので、便秘の増悪時にはご相談下さい。



院長 川口 義明



TEL 045-830-5311

横浜市港南区港南台 5-23-30  
港南台医療モール 3F

午前 9:00-12:00

／午後 16:00-18:00

木曜・日曜(土曜午後) 休診

※駐車場完備

<http://kawaguchiclinic.net/>